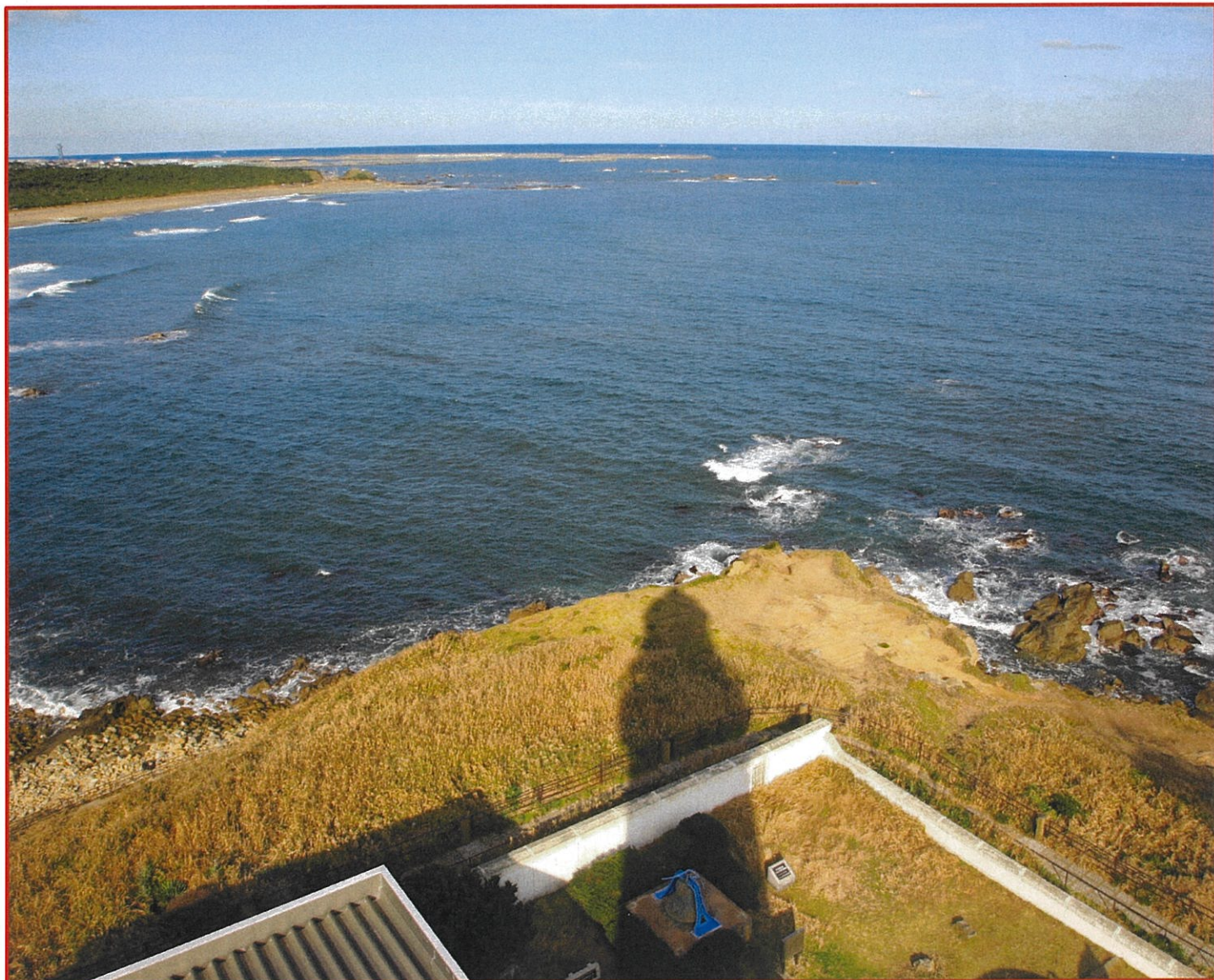


# あおぞら



NPO 法人 あいかわ工房  
広報 VOL.74 2026.7.1  
編集 あいかわ工房編集委員会  
発行責任者 渡 邊 基  
ホームページ あいかわ工房 [検索](#)  
TEL 046-281-1157



皆さま、こんにちは。

このたび、あいかわ工房の理事長を務めることになりました「渡邊 基」でございます。

私は、就労継続支援B型事業所の役割は、単に作業の場を提供することだけではないと思います。利用者の皆さんが「今日も来てよかった」「仲間と会えてうれしい」「自分にも出来ることがある」と感じられる場所であること。そして、一人ひとりの可能性を信じ、それぞれのペースで成長できる場所であることが何より大切だと思っています。

私は四月に就任してから、週に二日程度しか工房に来ておりませんが、利用者の皆さんとすぐに仲良くなり、お会いするのがいまや楽しみとなつています。職員の皆さんも素晴らしい方ばかりで、日本一楽しい事業所と自負いたしております。

今後とも変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い致します。

理事長 渡邊 基



## 紫陽花鑑賞をしてきました



6月のみんなの時間では、  
相模原北公園に行き、紫陽花鑑賞をしました。  
日頃の行いが良いおかげか天気に恵まれ、  
色鮮やかな紫陽花を楽しむことが出来ました

5月 通常総会を行いました。  
各議案は、すべて承認可決致しました。  
また、渡邊基氏が正式に理事長を引き継がれることとなりました。  
また、熊谷前理事長より御礼のお言葉を頂き、無事通常総会を終えることが出来ました。



引き続き来賓の皆様より励ましの  
ご祝辞を頂きました。



町長代理 民生部  
部長 高橋 聡 様  
町議会 議長 山中 正樹 様  
県議会 議員 佐藤 圭介 様  
社会福祉協議会 会長 石井 康弘 様  
民生部福祉支援課 課長 中山 卓也 様  
民生部福祉支援課 副主幹 佐藤 邦彦 様





## 理事長就任挨拶

私はこれまで、愛川町議会議員として活動する中で、福祉、教育、防災など、さまざまな地域課題に取り組んでまいりました。議員活動を通して強く感じたことは、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし、自分らしく生きていくことの大切さです。そして、その実現のためには行政だけでなく、地域住民や福祉関係者、ボランティア団体など、多くの人々の支え合いが必要であるということを感じました。特に障がいのある方々やそのご家族と接する機会を通じて、「働きたい」

「社会とつながりたい」「地域の中で役割を持ちたい」という切実な願いに触れてまいりました。就労継続支援B型事業所は、単に作業を行う場所ではありません。

利用者の皆さんが安心して通い、仲間との交流を楽しみ、自分の力を発揮できる場所です。そして、小さな成功体験を積み重ねながら、自信と誇りを育む大切な居場所でもあります。

私たちの事業所では、一人ひとりの個性や能力を尊重し、それぞれのペースに合わせた支援を大切にしてまいりました。この理念を今後も守りながら、さらに充実した支援ができるよう努めてまいります。

また、利用者の皆さんを支えてくださる職員皆さんの日々の努力に深く敬意を表します。理事長として、職員の皆さんが安心して働き、やりがいを感じながら支援

に取り組める環境づくりにも力を注いでまいります。

私はこれまで培ってきた地域とのつながりや議会活動の経験を活かし、行政や関係機関との連携をさらに深め、地域に開かれた法人運営を進めてまいりたいと考えております。

障がいのある方もない方も、お互いを尊重し、支え合いながら暮らせる共生社会の実現こそ、私たちが目指すべき姿ではないでしょうか。

利用者の皆さんの笑顔、ご家族の安心、職員の皆さんの誇り、そして地域の皆さまの信頼を大切にしながら、法人のさらなる発展に全力を尽くしてまいります。まだまだ未熟ではございますが、皆さまのお力添えをいただきながら、一歩一歩着実に歩んでまいりたいと存じます。

今後とも変わらぬご指導、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。理事

長就任のご挨拶とさせていただきます。

令和八年七月一日

NPO法人あいかわ工房

理事長 渡邊 基

## 編集後記

梅雨が明け、これから夏が始まるうとする中、皆様いかがお過ごしでしょうか。

私はと言いますと「あおぞら」を熊谷前理事長から引き継ぎ、慣れないながらも今号を編集、発行した次第であります。

探り探り、皆様には素敵な広報をこれからもお届けしていきたいと思っておりますので、是非とも皆様楽しみにして頂けると幸いです。

NPO法人あいかわ工房

加倉井 拓海